

チタン系 硬組織機能材料の 研究開発

〔講師〕 東北大学名誉教授
新家 光雄 氏

日時

令和元年

7月5日(金)
午後3:20~4:30

会場

**東北大学
金属材料研究所
講堂**

講演概要

金属系生体材料、特にチタン合金について、骨構造代替器具構成材料に適した合金の設計とその材料加工、生体適合性に関して先導的な成果を達成した。これまで用いられてきた Ti-6Al-4V 合金では生体為害性のある元素が含有されていることや、110 GPa のヤング率（弾性率）が生体骨の 30 GPa と比較して著しく高いことに起因する骨吸収の問題を克服するため、非毒性・非アレルギー元素からなる新規の低弾性率生体用チタン合金の開発に至った。その新規低弾性率生体用チタン合金について紹介する。

事前
申し込み不要

聴講無料

共催

公益財団法人本多記念会 [TEL.022-215-2868]
公益社団法人日本金属学会東北支部